職場体験 感想文コンクール2024

タイトル	職業体験を通して	事務局	301
学校名	酒田市立第三中学校 1	氏名	友野 佑南

私の苦手なことは、挑戦することです。新しく挑戦しようとは思うけど、自分に自信がもてなくなります。そんな私が、職業体験で、「やりたいことは何歳からでも挑戦できる」という言葉が、心に残りました。

一日目、今日が職業体験で、どんなことをするのか考えながらワクワクしていました。最初に行ったのは、荘内エネルギー株式社会でした。そこでは、クリスタルカラーコーティングをやりました。わかりやすく教えてくれて、コーティングしていくのが楽しく、一緒にやった友達と協力することが楽しかったです。力のいるところもあって、楽しいだけじゃなくやりがいもかんじられる体験でした。発声は、最初はむずかしいと思っていたけど、やってるうちに楽しいと思えてとてもためになる体験でした。一日目後半は、酒田警察署にいきました。私はやりたい体験ができると楽しみな気持ちでいっぱいでした。そこでは、最初、指紋採取をしました。うまくとれたことがうれしかったし、少しさわっただけで、指紋がとれることに驚きました。次にパトカーを見ました。中は、普通の車ではないもの、パトカーが工夫されているとしって、とても興味がわきました。最後は、ソフトけいぼうでチャンバラをしました。いがいと相手にあてることはできても、自分に相手のぼうがあたってしまって、難しいなと感じました。一日目は、新しいことをしれるいい機会がたくさんあり二日目はなにをするのかワクワクがとまりませんでした。二日目は、まず産業技術短期大学校庄内校に行きました。そこでは、ご祝儀の袋のつかいかた、またそのマナーを教えてもらいました。少し難しいと思いながら少しでもおぼえたいと必死にメモをとりました。社会人になるとこういったマナーが大切になっていくことを学べてよかったです。二日目の後半は、株式会社庄交コーポレーションに行きました。そこでは、マーシャリング、搭乗手続き体験をしました。マーシャリングは、パイロットにみえるよう大きくやるのを意識しました。近くまで、飛行機がくるのは、怖そうだなと思いました。搭乗手続き体験は、あまり使わない言葉が多く難しかったので、グランドスタッフさんは、すごいんだなと尊敬しました。コーポレーションの人の就職の話をきいて、共感できることもあって、いろいろなことを考えることができました。話の中で、「やりたいことは何歳からでも挑戦できるという言葉をきいて、苦手な挑戦をしてみるにはどうすればいいかや、

氏名：友野 佑南

やりたいことに挑戦してみたいと思いました。

この二日間を通して、私は、いろんな仕事があって、それぞれの仕事のやりがいは人さまざまにあることが学べました。そして、仕事のはば、進路のはばも広がりました。私は、二日間で「はたらくことは生きること」、「やりたいことは何歳からでも挑戦できる」という言葉が心に残りました。特に、何歳からでも挑戦できるという言葉は、やりたいことはたくさんあるけど挑戦できずにいた私にとてもひびきました。今は苦手をこくふくするのは難しいかもしれないけど、やりたいことが挑戦できるように努力して、自分に自信をつけていきたいです。仕事は、お金の大切だけど、自分がやりたいと思った仕事に、挑戦したいです。